

世界遺産登録15周年記念 令和元年度秋期企画展

祈りのかたち

The Shape of Faith

~ Design of Ritual Implements in Shingon Esoteric Buddhism ~

密教法具の世界



左、左上、上、右上、右
重文 金銅仏具 金剛峯寺

右下、下、左下
重文 灌頂道具類 竜光院

2019年10月12日(土)
~2020年1月13日(月・祝)

前期：2019.10.12(土)~11.24(日)
後期：2019.11.26(火)~2020.1.13(月・祝)
休館日：2019.12.28(土)~2020.1.4(土)
※11.11(月)関西文化の日協賛 無料拝観日

ミュージアムトーク
&

密教体験

「法具に触れる」

10月26日(土)

11月9日(土)

高野山霊宝館

KOYASAN REIHOKAN MUSEUM



両界種子曼荼羅(金剛界) 円通寺

祈りのかたち



重文 孔雀文馨 蓮花院

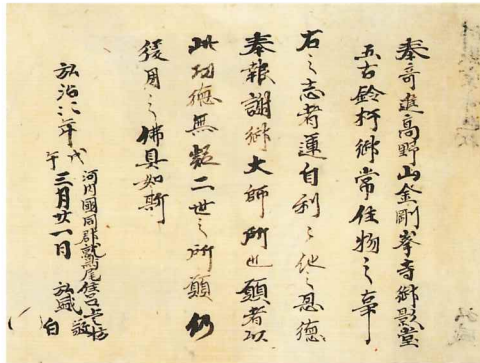


両界種子曼荼羅(胎藏界) 円通寺

密教では人々の願い事を祈る祈願や、亡くなった人の供養のための勤行などの修法の際、僧侶は「密教法具」という仏具を使います。煩惱を切り裂き、魔を退けるため、様々な仏前作法に取り入れられました。これらは元々古代インドでは戦闘に使う剣などの武器であったものが、密教の祈りの法具として取り入れられ、今日の密教法具の形になりました。今回の展覧会では、高野山の金剛峯寺と子院(塔頭)に伝わる、様々な形をした密教法具、またそれらが描かれた絵画などをご紹介します。



こんべい 銅製金篋 宝寿院



国宝 続宝簡集第十二(御影堂宝物目録) 金剛峯寺〔前期〕



高野大師行状図巻第三(大師三結事) 成慶院

主な展示品

国 宝	続宝簡集第十二(御影堂宝物目録)	金剛峯寺〔前期〕
重 文	愛染明王坐像	金蔵院
重 文	金銅独鈷杵(金銅仏具のうち)	金剛峯寺
重 文	銅梵釈四天王五鈷鈴(灌頂道具類のうち)	竜光院
県指定	金剛盤	親王院
県指定	金剛峯寺境内出土の地鎮・鎮壇具 (大門、徳川家霊台、金剛三昧院、霊宝館出土)	金剛峯寺
未指定	五大虚空蔵菩薩像	円通寺
未指定	愛染明王十七尊曼荼羅図	宝寿院
未指定	高野大師行状図画	成慶院〔入替えあり〕

ミュージアム法話

(お坊さんによる法話と展示解説)

10月19日(土)

13時より約45分間

ミュージアムトーク

&

密教体験「法具に触れる」

10月26日(土) 11月9日(土)

いずれも13時30分より約90分間

密教体験では、実際に僧侶が使う密教法具に触れることができます。いずれも予約不要、参加費無料(要拝観料)

【拝観料】

一般	600円
高校生・大学生	350円 (要学生証)
小学生・中学生	250円

※団体割引あり
※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です

【開館時間】※入館は30分前まで

5~10月	8:30~17:30
11~4月	8:30~17:00

【電車+バス】

南海電鉄なんば駅から極楽橋駅まで特急約1時間20分、急行約1時間40分。極楽橋からはケーブルカーで高野山へ。高野山駅より南海バス奥之院前行きにて「千手院橋」下車、徒歩10分。もしくは大門行きにて「霊宝館前」下車すぐ。

【自動車】

大阪からは約2時間。国道170、371号を經由して橋本へ。橋本から国道370、480号を經由して高野山へ。無料駐車場あり。



次回展

令和2年

1月18日(土)~
4月12日(日)

令和元年度平常展

「密教の美術」

(予定)

高野山霊宝館

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山306
TEL 0736(56)2029 <http://www.reihokan.or.jp/>